

SDGsへの取組み

SDGsへの取組みの一環として、八剣伝や酔虎伝の秋のフェアに福井の美しい山と海で育った「ふくいサーモン」を使用したメニューを販売いたしました。その他にも、外国人材の採用推進として、「ORA外国人材適正雇用推進認定制度」を取得し、社内において外国人材活性化プロジェクトを発足させる等、外国人材が活躍できる環境を整えています。



株主優待制度廃止について

2023年5月15日に当社ホームページでお知らせいたしました通り、昨今の当社を巡る経営環境の悪化に伴う事業戦略の見直しの一環として、徹底的なコスト削減を図る必要があることから、株主優待制度を廃止させていただくことといたしました。今後につきましては、企業価値向上に向けた体質改善に取組み、株主の皆様のご期待に添えるよう、全社一丸となって尽力してまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

剰余金の配当について

新型コロナウイルス感染症の影響は和らぎつつあるものの、依然コロナ前には及ばず、前事業年度に引続き財政状態及び経営成績は影響を受けております。このような状況の下、今後の安定的な経営のために手元資金を確保し、内部留保の充実を図ることが最重要課題であると考え、現状の業績数値や今後の業績見通しを総合的に勘案し、第2四半期末の配当につきまして無配といたします。株主の皆様には、心よりお詫び申し上げますと共に、早期に復配ができるように努めてまいりますので、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要

【商号】 マルシェ株式会社
【英訳名】 MARCHE CORPORATION
【設立】 1972年9月8日
【所在地】 〒545-0021
大阪市阿倍野区阪南町2-20-14
電話 06-6624-8100(代表)
【資本金】 1億円

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会 3月31日
基準日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
その他必要があるときはあらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)

電子公告により行います。
公告方法 <https://www.marche.co.jp> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

単元株式数 100株 | 証券コード 7524

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。尚、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

株主通信

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。又、日頃より当社グループ店舗をご利用いただき、誠にありがとうございます。当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、経済活動の正常化を背景に個人消費の増加や訪日外国人の増加によるインバウンド需要の回復など、景気は緩やかに回復する動きが見られました。しかしながら、先行きは不透明な状況が続いており、原材料価格・光熱費の高騰、慢性的な人手不足等の影響により、引続き厳しい経営環境が続いております。このような状況の中、当社は中期ビジョンを「人・おいしさ・楽しさをモットーに地域社会からあってよかったと思っただけのユニークなFC外食企業を目指す」と再定義し、収益改善と再成長の実現に向けて、以下4つの課題に取組んでまいりました。

構造改革 既存店の強化 新たなFCパッケージの創出 生産性の向上

構造改革の推進

本事業年度は直営店舗のスリム化を図り、収益の見込める店を優秀な独立希望社員に譲渡またはリース化することを進め、16店舗にて実現いたしました。

既存店の強化

「本物をおいしくちゃんとやる」をスローガンに掲げ、マルシェグループ全店において、サービス力の一定基準を満たし、お客様の受け入れ態勢を強化する制度として、「心の診療所認証店制度」取得を推進しております。

「新たなFCパッケージの創出」

新しい業態モデルとして、店頭でダイナミックな炭火焼で焼き上げるスタイルが特徴の新しいかたちの焼鳥屋「ニューとり屋」、八剣伝の看板メニュー「焼鳥」と酒場とらずの看板メニュー「あて巻」という異なる業態の良いメニューが楽しめるハイブリッド酒場「ー(はじめ)」を開発、更に、ラーメンと音楽の調和の世界に当社の餃子とお酒のノウハウを組合わせた、ラーメン

第52期 | 中間報告書

2023年4月1日から2023年9月30日まで

居酒屋「麺と音と餃子 HAJIME」を出店いたしました。

生産性の向上

お客様にモバイルオーダーでご注文を頂くシステムの導入店舗は、当第2四半期累計期間において、28店舗となりました。今後も昨今の人手不足やコスト削減への対応へ取組んでまいります。

このような取組みを行った結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高は2,323,231千円(前年同期比6.6%増)、営業利益は30,064千円(前年同期は営業損失228,580千円)、経常利益は28,045千円(前年同期は経常損失214,954千円)、四半期純損失は4,016千円(前年同期は四半期純損失325,077千円)となりました。尚、今後の安定的な経営のために手元資金を確保し、内部留保の充実を図ることが最重要課題であると考え、現状の業績数値や今後の業績見通しを勘案し、第2四半期末の配当につきましては、無配とさせていただきます。株主の皆様には、心よりお詫び申し上げますと共に、早期に復配ができるように努めてまいりますので、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2023年12月吉日

代表取締役 加藤 洋嗣

既存店の強化

お客様との七つの接点「お出迎え」「ファーストサービス」「ファーストオーダー」「料理提供」「中間サービス」「お会計」「お見送り」の項目に加え、生ビールや料理の品質チェックを行い、合格した店舗のみ取得できる認証制度「心の診療所認証店制度」を制定、2024年3月末までの直営全店取得推進に取組むことで、品質やサービスレベルの向上を図ってまいります。



八剣伝JR土山駅前店
窪 信吾さん



認証店舗

認証第1号店

八剣伝
JR土山駅前店



認証第2号店

八剣伝
南瀬名店



随時認定中

新たなFCパッケージの創出

八剣伝の看板メニューである「焼鳥」と酒場とらずの看板メニューである「あて巻」という、異なる業態の良いメニューが楽しめるハイブリッド酒場「一(はじめ)」と、ラーメンと音楽の調和の世界に当社の餃子とお酒のノウハウを合わせたラーメン居酒屋「麺と音と餃子 HAJIME」を出店いたしました。

ハイブリッド業態店舗情報

10/13 **麺と音と餃子HAJIME**
大阪府大阪市
上新庄店
オープン

ステレオラーメン
(オプション 煮たまご)



10/3 **焼鳥 あて巻 はじめ**
大阪府大阪市
深江橋店(FC)
オープン



よくばり鉄火

生産性の向上

モバイルオーダーの導入

昨今の人手不足やコスト削減への対応と致しまして、デジタルツールの導入を推進しております。お客様にモバイルオーダーでご注文を頂くシステムを導入することで、人手不足やコスト削減への対応に取組んでおり、当第2四半期累計期間において、28店舗で導入いたしました。今後も展開を推進し、今期中に45店舗での導入を予定しております。



八剣伝1・2月フェア 特選メニュー



黒毛和牛
ブリスケ鍋(生たまご付)